

令和元年度 第2回瑞浪市市之瀬廣太記念美術館協議会

日 時：令和元年10月3日（木）

10時00分～

会 場：瑞浪市化石博物館

レクチャールーム

1 あいさつ

2 報告事項

- ・令和元年度事業中間報告について

3 協議事項

- ・令和2年度事業計画について

4 その他

報告事項

(1) 普及活動について

① 講座の開催

・土人形作り

高砂と土雛コースに分け実施。

期 日：延べ4日 7月20日、21日、8月25日、8月31日

参加者数：12名 (定員20名)

講 師：島村委員・柴田千歌氏

② 企画展の開催

・第32回企画展「囊 (NOU) -伊村俊見の陶-」

期 間：10月26日(土)～12月1日(日)

現在チラシとポスターのレイアウトを制作中(丸理印刷株式会社)

11月16日(土)の午後に岐阜県美術館の正村氏と対談会を実施
予定。

・第33回企画展「平尾秀明 日本画展」

開催時期：令和2年3月～5月を予定

予算は、12月補正で対応予定

(2) その他

① 紺綬褒章について

- ・平尾秀明氏作品の寄贈に対する紺綬褒章の申請は提出済み。
- ・瑞浪北中学校に天野裕夫氏が寄贈した作品は鑑定の結果紺綬褒章の対象となることが判明したため、申請を提出した。

② 寄贈作品について

協議事項

令和2年度事業計画

(1) 普及活動について

① 講座等の開催 土人形づくり

高砂と土雛コースに分け実施。

期 日：延べ4日 土雛 7月25日(土)、8月23日(日)、8月29日(土)

高砂 7月26日(日)、8月23日(日)、8月29日(土)

定 員：20名 (各10名)

講 師：島村委員・柴田千歌氏

受講料：3,000円

② 企画展について

例年の開催時期である秋はねんりんピックや文楽・能大会などの開催時期と重なり、職員の対応が困難であるため、実施しない。5月に終了する平尾秀明作品展を令和2年度の企画展の代わりとする。

(2) その他（課題および報告）

・美術館の閉館について

空調設備の老朽化による修繕対応が不可能となりつつある。故障した場合、冷暖房が不可欠な季節を除いたスポット的な開館を検討しなければならない。

令和3年度以降閉館の可能性もある。今後4館の統合を本格的に議論していきたい。

資料

平成30年度入館者数

(単位:人)

月	一般	小中	一般団体	小中団体	合計
4	119	189	0	0	308
5	1,466	1,508	0	0	2,974
6	67	219	0	0	286
7	92	112	0	0	204
8	191	296	18	0	505
9	147	144	24	18	333
10					
11					
12					
1					
2					
3					
合計	2,082	2,468	42	18	4,610

平成30年度入館者数 (参考)

(単位:人)

月	一般	小中	一般団体	小中団体	合計
4	117	195	0	0	312
5	1,754	1,820	0	0	3,574
6	53	90	0	0	143
7	93	92	0	0	185
8	210	267	0	0	477
9	285	87	0	0	372
10	375	104	3	48	530
11	203	173	8	20	404
12	32	32	41	0	105
1	72	57	0	0	129
2	159	129	0	0	288
3	134	158	5	14	311
合計	3,487	3,204	57	82	6,830